

みぞくちミニ新聞

発行元
みぞくち

購読無料
毎月発行

チュッピー缶バッジ・ガチャ 吉備路観光案内センターにお目見え

吉備路観光案内センター（サンロード吉備路産直広場横）に、チュッピー缶バッジ・ガチャ登場。実は今年ゴールデンウィーク前から設置している。

これはみぞくち就労スタッフの発案によるもの。総社市のマスコット「チュッピー」をより多くの方に知

って頂くと同時に、総社市の観光に寄与するもの。そして何より、缶バッジの収益が就労グループの皆さんの工賃アップに繋がることを期待するものだ。

就労の皆さん、これまで缶バッジの製作は注文が入れば取り組んできた。製作に関してはおてのもの。だが、ガチャを回して何が出るか期待するお客さんに不良品が混じることは許さ

れない。嚴重に製作し不良品のチェックも入念に行う。また、この缶バッジ、デザイン作りが難しい。総社市の観光地の写真は就労利用者の方に撮って頂いたもの。これをデザイン加工した。

当初は月に50個強の売り上げがあった。当時のデザインはかわいらしいチュッピーがベース。7月のデザインは総社市内のマニアックな観光先をチュッピーが訪れているデザイン。子供達にはちよつと興味が薄れた感あり。

これから、缶バッジのデザインは更新していく予定。中にはプレミアムなものがあるかも？この先どんなチュッピーが見られるのか、乞うご期待。

みぞくちミニ新聞ご愛読の皆さんも吉備路観光案内センターへお越しの際は、ガチャに200円を入れて「ガチャガチャ」と回してみてほしい。どんなチュッピーに出会えるかな？

ちなみにこの缶バッジ・ガチャ企画、総社市からの許可は頂いている。

※ 「ガチャ」とは、おもちや屋などに置かれてい

る、カプセルトイと呼ばれる抽選式（ランダム式）のおもちやの購入方法の呼び方。お金を入れ商品を取り出す際にハンドルを回すと「ガチャガチャ」と音がすることから、このように呼ばれるようになったと言われている。

涼を感じよう・扇子作り

7月も後半、毎日暑い日が続く。暑いじゃなく熱い。7月末の生活グループ土曜の余暇活動は、この暑さに少しでも涼を感じよう、お手製扇子作り。以前にうちわを作成したことがあったが、今回は扇子。何層にも折った折り紙、一見すると、お笑い芸人がよく使うハリセンにも見えるが、巧妙に作られた扇子である。ちよつと小ぶりなのは携行性を高めたためか？デザインはあつと驚くスイカ柄。これまた夏らしい。作りは非常に簡単ではあ

ちよつと一息

岡山県はくだもの王国。白桃・マスカット・ピオーネと今が盛りの美味しい果物がたくさんある。所長も他県の親しい人への贈答にはこの果物を送ることが多い。とは言え、自分で買って食べる事はなかなか無い。でも毎年食べている。これは果物の地元であるか

らこそ得だろう。総社は桃の産地。今日も頂いた桃を切って、利用者の皆さんと食べた。所長の実家に帰れば、両親が趣味でブドウを栽培している。売り物にはできないが美味しかった。だが、贅沢をしている。当たり前前の日常と感じる事にも、感謝の気持ちを持たないようにしたい。